マルチメディア教材がCD－ROMに

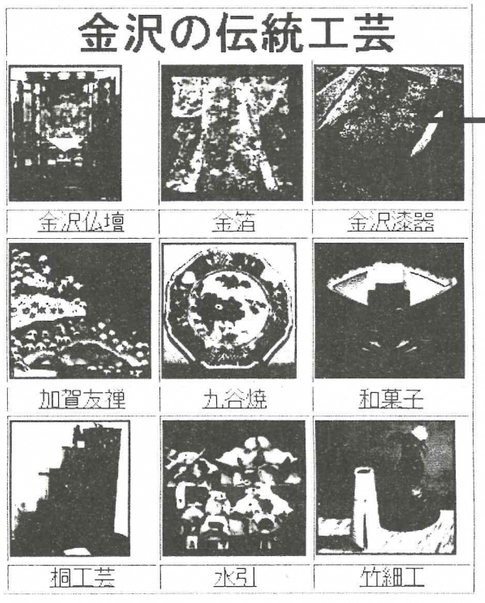
平成８年度マルチメディア教材開発委託事業で制作した「金沢の伝統工芸」が CD-ROM として完成しました。金沢を代表する９つの伝統工芸について、その歴史や作業工程等が詳しくまとめてあります。

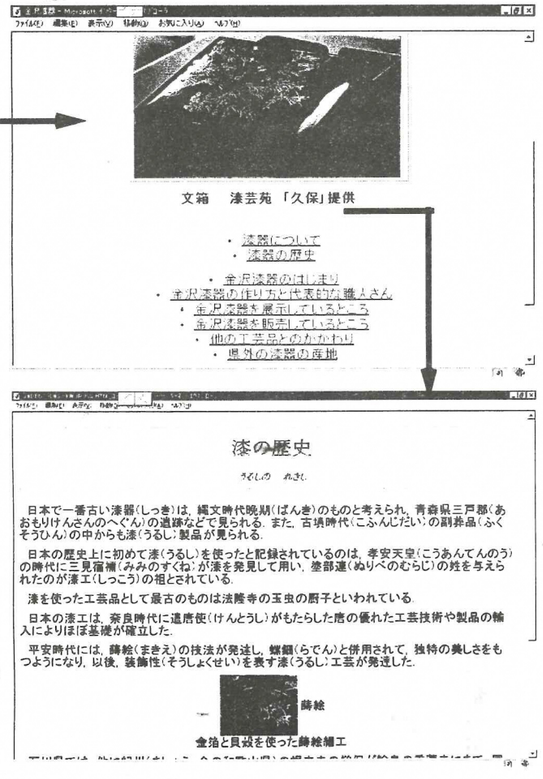
この CD-ROM は他のパソコンソフトと違い、金沢市が市内の先生方に委託して作成したものです。ですから市内の小中学校に貸し出しが可能です。利用したい方はセンターにお電話ください。

【CD-ROM の使い方】

使い方はとても簡単です。CD-ROM をパソコンに入れ、画面上の「マイコンピュータ」から、「CD-ROM ドライブ」を開き、Dentou というフォルダの中の Index をダブルクリックするだけで下図のようなメニュー画面が表れます。メニューの一つをクリックしていくと、写真や文章による説明、ビデオを見ることができます。

またそれぞれの伝統工芸についてリンク集が作られているので、インターネットに接続可能なパソコンであれば、クリックするだけで、伝統工芸に関するホームページを見ることができます。





【活用できる単元】

主に小学校５年社会の伝統工芸の学習で、子どもたちの調べ学習や学習のふりかえり等に利用できます。

写真やビデオを中心に小学校３年の地域の学習でも利用が可能です。

また中学生や先生方が見ても十分楽しめる仕上がりになっています。是非ご利用下さい。

（金岡）

発行者　金沢市教育センター
南　千　之
〒920　金沢市武蔵町 14 番 31 号
TEL（221）7949・1642 FAX（221）6800
URL http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/ed-center/
e-mail ed-center@city.kanazawa.ishikawa.jp

平成９年９月26日発行

この夏の研修会より

〉〉〉〉〉 教育相談部 〈〈〈〈〈

教育相談部関係では、生徒指導研修３講座・特殊教育研修３講座あわせて６講座で、延べ１３日間の研修が行われました。どの講座でも、受講された先生方がそれぞれの講義に熱心に耳を傾けている真摯な姿がとても印象的でした。

県外から講師の先生をお迎えして行われた研修の中から生徒指導研修・特殊教育研修それぞれ一つの講義を取り上げその概要をお知らせします。

8／19　障害児学級担当者実践研修会

「自閉児の指導」

国立特殊教育総合研究所　寺崎裕志先生

社会の急激な変化に伴い、教育現場を取り巻く状況も大きく変わりつつある。教育の目的である人格の完成（教育基本第一条）をめざし、特殊教育の現場でも、「科学」と「愛」の両輪をうまく機能させ、個々の児童生徒の発達課題に応じた適切な教育サービスが提供されなければならない。そのため、担当教師には「愛情」「知識」「技能」「可塑性」「教養」が求められる。

自閉児の場合、特異な行動や興味の偏りから、障害や問題行動のみが注目される傾向があるが、人間性や個性（特技・才能等）に目を向けながら、『治す』視点のみにこだわらず、『受け入れる』視点を持つことも必要となろう。

自閉児の指導にあたっては、今後のＩＥＰ（Individualized Educational Program:個別教育計画）の導入を含め、個々の教育的ニーズに応じたきめ細かい教育が求められる。また、医療との連携が重要であり、マイナスからゼロをめざす医療とゼロからプラスをめざす教育の役割をお互いに自覚しながら、それぞれがうまく機能するような連携が望まれる。具体的な教育的アプローチについては、必要に応じて様々なプログラムを活用することが肝要であり、一つの立場を盲信することも拒絶することもどちらも危険であろう。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
＊２学期以降の研修日は次の通りです＊
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

生徒指導研修

児童生徒理解研修会	10/3
中学校生徒指導担当者研修会	全日程終了
カウンセリング講座Ⅰ	10/14・11/11・12/11

特殊教育研修

障害児理解教育研修会	全日程終了
障害児学級担当者実践研修会	1/28
障害児学級担当者専門研修会	全日程終了

＊＊受講の先生方は期日をお忘れないようご注意下さい＊＊

8／20　カウンセリング講座Ⅰ

「いじめの理解と対応」

教育評論家　尾木直樹 先生

いじめはそのトラウマ（心的外傷）の大きさを考えると、単に学校教育だけではなく、社会全体の問題として捉える必要がある。また、資本の論理が子供の世界に否応なく持ち込まれている現状の中では、教師には子供を取り巻く環境の変化に常に意識を向けるとともに、子供の発信するサインを見逃さない力量が必要とされる。

いじめられる子について考えてみると、常に、子供を「指導」することだけに意識を奪われている教師の場合、子供からのサインを見落としがちになる。それに対して「共感」の姿勢、具体的には「どうしたの?」と子供に問いかける係わりが持てる場合には、いじめの発見が早くなる。

一方、いじめる子は、いじめる動機にストレスの解消や面白いからという理由を挙げることが多い。そのようないじめる側の子供に対してこそ人間性の発達を促す教育的な係わりが必要である。

現状の学校教育の中で先ず出来ることは、自己決定を尊重しながら自己学習力を高めることによって責任感を育てるとともに、子供の自己肯定心情を高めることである。それがいじめの防止の観点から最も本質的な対応であると思われる。

尾木先生のご講演は児童生徒理解研修会・中学校生徒指導担当者研修会との合同研修会として実施されました。

From heart to heart

（上農）

シリーズ　“子どもたちの心について”　その２

前回は「心の理論」に関する基本的なとらえ方について述べました。今回は発達心理学的研究で得られた知見およびそれにそったかかわり方についてふれてみたいと思います。

幼児期以降の「心の理論」の発達に関する研究から「表象的な心の理解」は、３歳から４歳にかけて可能になっていくと言われています。このような理解は、「ＡはＢという信念をもつ」という他者の表象の認知であり、第一次水準の信念の理解とみなされています。さらに複雑な「ＡはＢという信念をもつとＣは考えている」という第二次水準の課題を達成できるようになるまでに、もう少し時間がかかるようです。この二次的な表象としての「心の理論」が理解できるのはほぼ９歳頃であろうと考えられています。

このような研究の成果を、親や教師は「心の理論」を育てるために、どのように生かすことができるのでしょうか。基本的には子どもたちの発達段階に応じたかかわり方をしていくことが大切なのは言うまでもありません。

３歳までの幼児では、相手の心の中がどのようになっているかを考えたり、想像したりすることはできません。この時期の子どもたちには行為の善し悪しを伝え、判断の基準を育てることが望ましいと考えられます。

４歳以降になると、第一次水準の信念の理解が可能になり、他人の身になって考えることができるようになります。頭ごなしに叱ったりせずに自分自身の行為について具体的に考えさせるようなかかわりが必要になってきます。

小学校の低学年から中学年にかけては、まだ第二次水準の信念の理解が不十分な段階なので、複雑にからみ合った人間関係をもとに「心」に深入りしないほうが望ましいかもしれません。物語に登場する動物などのふるまいを通して優しさや思いやりなどを理解させるべきかもしれません。

高学年になると、複雑な人間関係に関心を持つようになるので、このような子どもたちには読書などを通して心の理解を深めることが大切になります。

ここまで述べてきたことからお分かりのようにどの段階の子どもたちにも、他人や自分の考えを内省的に自覚するような働きかけが求められています。

次回は「心の理論」と自閉症研究との関連について述べてみたいと思います。　（田野）

いじめとカウンセリングマインド

―― 他者理解のためのロールレタリング技法 ――

前回このシリーズでは、「安心感」ということをテーマに書かせていただきました。「カウンセリングマインド」については、他にも受容や信頼、共感や自己一致など様々なことが言われていますが、今回はいじめ問題への対応として特に大切だとされている「他者理解」について考えてみたいと思います。

他者理解。みなさんも感じていらっしゃる通りことばで言うほど簡単ではありません。そもそも他者を完全に理解することなど不可能です。しかし、いじめられている子の辛さや淋しさ、いじめている側の苛立ちや周辺の子どもたちの無関心を装うわなければならない心境に、何とか近づかなければその対応の方向は見えてきません。

そこで、いじめ問題だけに限らず他者理解の一技法として「ロールレタリング」を紹介したいと思います。相手の立場に立って「手紙を書く」という技法です。心理劇やロールプレイに比べて準備に特別時間をかける必要がなく、短時間で、いつでもできるという利点があり、しかも定期的・継続的に取り組めば、かなり理解が進むと言われています。

例えば、「ズック隠し」のあった休み時間の後の授業場面を想定します。これまで「仲の良い楽しいクラス」をめざし、子どもたちに何度も呼びかけてきた担任の先生にとっては、本当にショックな出来事です。自分の気持ちが子どもたちに伝わっていなかったのかという悲しい気持ちと、「一体誰がこんなことを…？」という腹立たしさとがぐるぐる頭の中を回ります。こんなとき、先生の立場になって、子どもたち一人一人がクラスのみんなに対して手紙を書くのです。悲しんでいる先生の立場から自分たちを見つめるのです。約10～15分という短時間の作業で、中には作文が苦手でほとんど白紙に近い状態で提出する子も出てくるでしょうが、それでも十分意味があります。一度は先生の位置に立って考えてみるという体験をするからです。自分と相手の位置を入れ替えてみる体験なのです。

「ロールレタリング」の中の他者の気持ちを慮る体験は、子どもたちが温かいクラスを形成していくときの一助となるのではないでしょうか。　（茶谷）

夏休みの研修を振り返って！

〉〉〉視聴覚部〈〈〈

今年度、市教育センターでは、先生方にとって時間的ゆとりのある夏休みに研修の充実をという趣旨で例年以上の日数で研修会を実施しました。その中で、今年初めて行った２つの研修を振り返ります。

中学校コンピュータ初級基本研修会

金沢市においてコンピュータを操作できる教師の割合は小学校で３人に１人、中学校では２人に１人となっています。操作の内容は、主にワープロが多く、授業への活用となると特定の教科や限られた先生になるのではないでしょうか。世の中の情報化の流れに遅れをとらないためにも、少しでも多くの先生方がコンピュータの用途を知り、操作できるようになってほしいという思いで、研修会を実施しました。今年からコンピュータの更新が始まる中学校の先生を対象として、清泉中を会場に２日間連続の研修を３講座行いました。参加者は約９０名で女性の先生方が７割でした。研修会場をコンピュータ教室と被服室の２つに分け講師補助として市内の中学校の先生方にご協力をいただき支援の行き届いた研修になったと考えております。内容は、コンピュータでできることを広く理解していただこうと、デスクトップ型とノート型パソコンを１日交替で使い、Windows操作、ワープロ、表計算、インターネット、授業で使えるソフト紹介等を行いました。

参加者の声

- 夏休みでゆとりを持って参加できた。
- 食わず嫌いだったコンピュータに少し自信が持てるようになった。
- 職員室で飛び交う「コンピュータ用語」が私にとって未知のものであり、自分が遅れているように感じられ、是非研修を受けたいと思って参加したので、有意義だった。
- ワープロ専用機を使っていたが、コンピュータの機能の多さに感心した。
- 日頃のいい加減な操作を改めて反省した。
- 表計算にもっと時間をかけてほしかった。

慣れないコンピュータ相手に皆さんさすがにお疲れの様子でした。（ごくろうさまでした。）

指導者養成研修会

８月の７・８日ＮＴＴのセミナーハウスに於いて行われました。内容は、ネットワークの仕組みや、サーバの管理、WindowsＮＴの操作及びインターネット等に関するもので、ほとんどの方が初めて聞く内容だけに、皆さん真剣な眼差しで受講されていました。

この研修会は年間８回の長期研修であり、学校に設置されるコンピュータを最大限に活用するための操作技能を身に付けることが目的です。

いよいよ９月から学校のコンピュータが動き出します。子どもたちにとって効果的な活用が図られますよう期待しています。　（大浦）

パソコンソフトライブラリ 平成８年度整備分 紹介

ライブラリのソフトは
センターでの閲覧に限ります。
貸し出し・コピーは著作権法
上できません。

●詳しくは金沢市教育センター視聴覚部にお問い合わせ下さい。
（２２１）７９４９　多くの方のご利用をお待ちしております。

●ここにあげたソフトはすべてＷｉｎｄｏｗｓ９５対応です。

▼社会
- タイムトラベル
- 歴史新聞記者＜戦国時代＞
- 時間地球儀
- データマップＪｒ
- データマップジャパン
- Super アトラス君

▼算数・数学
- マルチあきんど
- さんすうゲーム
- さんすうﾜｰﾙﾄﾞ　３～６年
- さんすうランチＢＯＸ
- 図形ランチＢＯＸVer2
- 分数ＢＯＸ

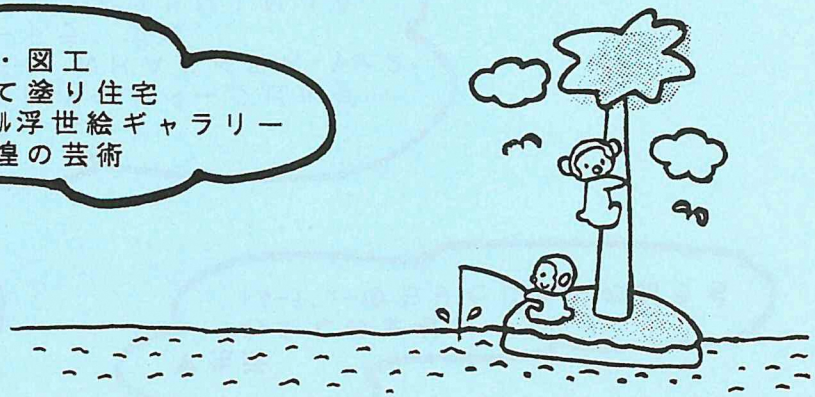
▼国語
- むすめふさほせ百人一首
- 漢字の森のロビンフッド
- 漢字で勝負！
- 源氏物語　上・下巻
- 銀河鉄道の夜

▼理科
- 水の旅
- 宇宙の不思議
- からだのたんけん
- 小学理科の塔　３～６年
- ｲﾝﾀｰｱｸﾃｨﾌﾞ百科サイエンス
- 遺伝の実験ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ

▼音楽
- ハローミュージック！
- MUSIC DORILL　音楽帳
- スコアメーカー
- ﾐｭｰｼﾞｶﾙｲﾝｽﾂﾙﾒﾝﾂ
- ＭＵＳＩＣ ＡＣＥ

▼英語
- ＮＯＶＡ　ＣＩＴＹ
- ハロー！ワーズワールド
- 耳ﾀｺﾗﾝﾄﾞ　入門編・応用編
- 英検合格コース　４級対策
- アクショナリー
- ｹﾝﾀくんちのアメリカンライフ

▼美術・図工
- 建て塗り住宅
- ﾃﾞｼﾞﾀﾙ浮世絵ギャラリー
- 敦煌の芸術



▼資料・データ
マルチメディア素材データベース
映像で見る 日本の土地シリーズ
映像で見る いろいろな土地のくらしシリーズ
理科用写真素材集
学校教材 CD-ROM アニメーション集

▼技術・家庭
てきぱきお料理マム
みんなの食卓

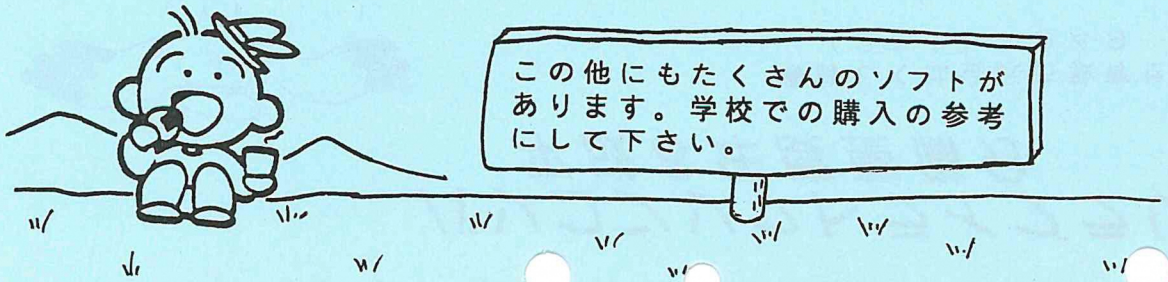
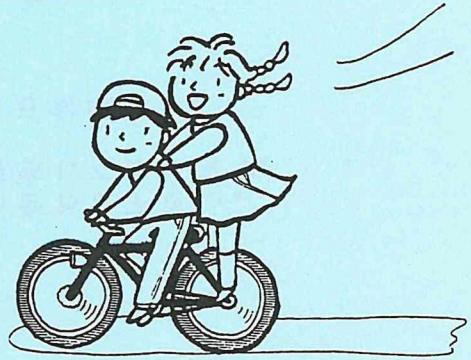
▼生活
わたしのまち
トルーディーのちりとじかんのおうち

▼インターネット
ＩＢＭホームページビルダー
ＷＥＢ ＷＨＡＣＫＥＲ Ver２
ユードラ　プロ
インターネットＮＩＮＪＡ
コリャ英和９５ Ｖｅｒ２

▼図形作成
フォトファクトリー
Super KiD ９５ バリュー

▼学校運営
スポーツテスト集計 Windows
ソシオメトリックテスト Windows

▼ワープロ・表計算・プレゼンテーション
パワーポイント
アクセス
エクセル
ワード
キューブプロジェクター Windows
わか～る３

▼その他
どーん！ガバチョ激震災害に学ぶ
阪神・淡路大震災に学ぶ
手にことばを　入門編
缶と環境
アースクエスト２
シンキング・シングズ３

▼統合型
おはなし玉手箱
スーパーＹＵＫＩ ＰＲＯ
ハイパーキューブ Windows ２